

令和 6 年度 徳島県入札監視委員会第 1 回入札制度検討部会 審議概要

開 催 日 時	令和 7 年 3 月 1 9 日（水）午前 1 0 時から午前 1 1 時
開 催 場 所	徳島県庁 1 1 階 1 1 0 4 会議室
出 席 者	委員会 竹中委員長、鈴木副委員長、池添委員、上田委員、大下委員、西村委員 徳島県 神原県土整備部プロジェクト統括監、七條農林水産部副部長、 谷川建設管理課長、宮島副課長、井上公共入札検査課長、佐野公共入札 担当室長、関係各課職員

【議 事】

入札・契約制度の改正に対する質疑等の概要は次のとおり。

【質疑】

- ◇土木一式工事の「格付け」において、上位等級の格付点数の下限値を見直すことについて
 （委 員）改正案では、特 A 級は何者となる想定か。
 （徳島県）現在 3 0 者に対して、概ね 3 0 者程度となる見込み。
 （委 員）「土木一式工事」と「建築一式工事」で特 A 級の設定方法が異なるが問題はないか。
 （徳島県）工事の発注件数が異なることから問題ないと考えている。「土木一式工事」で実施しつつ、
 業界の意見も聞きながら状況を注視していきたい。
- ◇予定価格の透明性の向上
 （委 員）工事・業務設計書の「内訳書（一次単価表まで）」の公表時期を「契約締結日以降速やかに公表」としているが、具体的にいつか。
 （徳島県）契約締結日を想定している。
 （委 員）そうであれば、「原則契約締結日に公表」といった表現の方がわかりやすいのではないか。
 （徳島県）御意見を反映します。
- ◇「応急工事に関する協定書等」に基づき路線管理を行う企業を評価加点することについて
 （委 員）なぜ「旧市町村単位」で評価することとしているか。
 （徳島県）地域防災力の向上について、昔の市町村単位を一地域と考えている。
 （委 員）「旧市町村単位」で評価加点することとしているが、いつ時点の旧市町村単位のことか。
 （徳島県）「旧市町村単位」を「旧 5 0 市町村単位」に修正します。
 （委 員）今回加点は 5 点であるが、総合評価落札方式での総点数は。
 （徳島県）設計金額 3 千万円以上 2 億円未満の工事（総合評価落札方式（施工能力審査型））だと満
 点で約 9 5 点、設計金額 2 億円以上の工事（総合評価落札方式（簡易 B））は満点で約 1
 8 0 点である。
- ◇ I C T 活用工事（土工）の「発注者指定型」に「内製化チャレンジ型」を新設することについて
 （委 員）この制度を令和 8 年 5 月 1 日から適用とした理由は。
 （徳島県）内製化とは、自社で I C T を活用する工事のことなので、措置期間を設けている。